

英国の研究はオープンアクセスになる (Stephen Pincock)

待望の方針の中で、RCUK は助成した全ての研究が無料で利用できるようにすべきと義務化

Pincock, Stephen. UK research to be open access. In a long-awaited policy, RCUK mandates that all research it funds should be made freely available. *The Scientist*. 28th June 2006.

<<http://www.the-scientist.com/news/daily/27430>>

英国の生命工学・生物科学研究評議会 (BBSRC: Biotechnology and Biological Sciences Research Council) は、「できるだけ早い時期に」オンライン・リポジトリに出版論文のコピーを保管することを近々義務化する、と本日 (6月28日) 発表した。

新しいアーカイビングの要求は、2006年10月1日以降に提出された交付申請から生じた論文と BBSRC の後援を受けている機関が助成するプロジェクトに対して適用される、と評議会はウェブサイトの声明¹⁾で述べた。

新しい規則は、BBSRC の助成の成果である出版された雑誌論文や会議報告のどれでもが「できるだけ早い時期に、どこであろうと適切な電子プリント・リポジトリが利用できる場合はそのようなりポジトリに」保管されるべきである、と声明で述べていた。

BBSRC の決定は、政府資金を配分する、英国の7つの研究評議会すべての統括機関である、英国研究評議会 (Research Council UK) が本日公表した広範な立場の表明²⁾の一部として現われたものである。

その待望³⁾の方針は、いずれかの評議会から助成を受けた研究者がリポジトリに研究成果を保管すべきであると言う。だが、それは、個々の研究評議会にそのような方針の実施の方法と時期について委ねている。各評議会は、異なる学問分野の研究に助成する。

決定を個々の評議会に委任することは、表明の草案を作成している際に重要な点であった、と RCUK の Adrian Pugh は述べた。「私たちは研究コミュニティの中に多様性の幅が非常に大きいことに気がついており、コミュニティを越えたすべてのニュアンスをつかまえることは非常に難しい」と彼は *The Scientist* 誌に語った。

本方針はまた、科学者が今もなお公開禁止期間 (embargo periods) のような従来の著作権や使用許諾方針を尊重していることを明らかにしている。

本日の表明は、RCUK がこの課題に関する立場の表明の草案⁴⁾を公表した12ヶ月後に生じた。その以前の表明は、一部の雑誌出版社から反感を招いたが、学協会出版社協会の事務局長 Sally Morris は *The Scientist* 誌に「RCUK が今実施している方がはる

かに満足である」と語った。

例えば、Morris は RCUK が出版社と共同作業を行うように調整することを強調し、本方針が様々な学問分野では様々な方法による対応がある、と認識している事実を賞賛した。

そのような相違は個々の研究評議会が採用した特定の方針に直ちに現われた。例えば、医学研究評議会 (Medical Research Council) ⁵⁾は、出版が承認された研究論文のコピーを 6 ヶ月以内に PubMed Central に保管する必要がある、と述べた。

一方、工学・物理科学研究評議会 (Engineering and Physical Sciences Research Council) ⁶⁾は、論文を保管する必要があるかどうかの決定を行う前に、独自の研究の成果が提出されるまで待つだろう、と言う。

本記事へのリンク

- 1) BBSRC's position on deposit of publications, June 28, 2006.
http://www.bbsrc.ac.uk/news/articles/28_june_research_access.html
- 2) Research Councils UK updated position statement on access to research outputs
<http://www.rcuk.ac.uk/access/2006statement.pdf>
- 3) S. Pincock, "Will EU beat UK in open access?" *The Scientist*, April 21, 2006.
<http://www.the-scientist.com/news/display/23341/>
- 4) S. Pincock, "RCUK draft mandates open access," *The Scientist*, June 23, 2005.
<http://www.the-scientist.com/article/display/22710/>
- 5) MRC guidance on open and unrestricted access to published research, June 28, 2006.
http://www.mrc.ac.uk/open_access
- 6) EPSRC Statement on Access to Research Outputs
<http://www.epsrc.ac.uk/AboutEPSRC/ROAccess.htm>